事業名 産官学地域課題解決推進事業 総事業費

千円

668

① 計画 (Plan)

長期振興計画	施策名	新たな産業基盤と雇用環境の整備
の位置づけ	基本事業名	産官学連携の推進

② 実施 (Do)

事業の意図	①連携する ②課題を共存	①連携する ②課題を共有する	
	取組内容	地域産業推進協議会の開催やシンポジウムの開催により、大学や関係者、地域住民等との連携強化や地域課 題解決の共有を図った。	
事業の実績と成果	成果	3/2シンポジウム開催(参加者数 現地212名) 東大体験活動プログラム受入人数10名、下西小環境学習2回実施等	

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	産業創出に繋げられる仕組みが必要
	地域産業推進協議会の開催やシンポジウムの開催により、大学や関係者、地域住民等との連携強化や地域課題解決
評価結果の根拠	の共有を図った。
及び今後の課題	これまでの産官学連携による取組については、エネルギーや教育といった部分の比重が高く、業務内容の見直しや
(担当課長記入)	整理を行ってきたところである。オープンプラットフォームの取組は最低限残しつつ、課で所掌する事務の課題に
	ついて、産官学連携により課題解決を図る。

④ 改善(Action)

	これまでの産官学連携による取組については、エネルギーや教育といった部分の比重が高く、業務内容の見直しや
2024年度方向性	整理を行ってきたところである。オープンプラットフォームの取組は最低限残しつつ、課で所掌する事務の課題に
	ついて、産官学連携により課題解決を図る。

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
2024年3月2日(土) 種子島 13:30~16:35 シンポジウム 2024年 そだてようマ みらいのタネー 10:30~16:30 の	3/2シンポジウム開催 参加者数:212名

事業名 未来人財育成確保事業 総事業費 1,748

千円

① 計画 (Plan)

長期振興計画	施策名	新たな産業基盤と雇用環境の整備
の位置づけ	基本事業名	産官学連携の推進

② 実施 (Do)

	事業の意図	য	キャリアデザインを支援する。	
	事業の実績]	取組内容	プラチナ未来人材育成塾派遣8/5〜8/8 未来ワークショップ8/25実施 種子島高校普通科人財派遣研修事業12/13〜12/17実施、等
٤	と成果		成果	本事業の実施により、中高生にとって知る機会や学びの場を提供することができ、また、中高生徒自身のキャリア志向へのアプローチを行うことができた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	事業見直しにより、事業とりやめ。一部、企画課、学校教育課へ事務移管。
みび今後の課題 が出来している。	本事業の実施により、中高生にとって知る機会や学びの場を提供することができ、また、中高生徒自身のキャリア志向へのアプローチを行うことができた。 一方で、経済活性化に重点をおいた施策を考えた時、事業見直し、事業とりやめ、一部、企画課、学校教育課へ事務 移管を行った

④ 改善(Action)

|--|

【参考資料】	
※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
SoftBank	種子島高校普通科人財派遣研修(12/13~12/16実施)於:東京都 参加生徒:4名 引率教諭:1名 訪問先:東京FM、ソフトパンク本社、芝浦工大他
2023年度 1757元	

種子島中学校プラチナ未来人材育成塾(8/5~8/8実施)於:東京都 参加生徒:4名 引率教諭:1名